

区長対談

清田区誕生10周年を記念して、清田区出身のプロサッカー選手、西大伍選手（コンサドーレ札幌）をお招きし、清田区のまちづくりについて中野区長と語っていただきました。

～コンサドーレ札幌 西大伍選手を迎えて～

緑豊かなまち、清田区

区長 西選手にお会いできるのをとても楽しみにしていました。今日は、来年成人式を迎える世代の代表として、清田区について率直な意見を聞かせていただきたいと思います。西選手は高校を卒業するまではずっと清田に住んでいたんですよね。

西 はい。生まれも育ちも清田です。今もよく清田にある実家に帰るんですよ。

区長 どんなきっかけでサッカーを始めたのですか。

西 父が社会人サッカーをやっていたんです。それを見ているうちに、自然とですね。小学生の時には真栄サッカー少年団に入団しました。子どものころはよく、近所の空き地でボールをけつたり、あちこちの公園で友達と遊びましたよ。

区長 清田区には公園がたくさんありますからね。清田を離れてみて、あらためて感じることはありますか。



西 やっぱ自然がたくさん残っていて、緑がいっぱいある清田区が好きですね。離れてみて実感しました。



清田が世界に誇る 白旗山

区長 清田区では、区民の皆さんに意見を聞いて「まちづくりビジョン2020」を策定し、これを指針としたまちづくりを進めています。そのなかでも「緑豊かな自然に抱かれたまち」という将来像を定めて、恵まれた自然環境を大切にしていこうと考えているんですよ。特に市有林である白旗山は緑豊かな清田区の象徴的な存在です。白旗山はご存じですか。

西 もちろんです。白旗山にある競技場はコンサドーレの練習でも使うことがありますよ。芝もきれいで、自然に囲まれてとても良い所ですよ。

区長 今年の2月にはノルディックスキー世界選手権札幌大会の会

西 大伍

プロフィール



Jリーグ・コンサドーレ札幌所属。1987年8月生まれ。札幌市清田区出身。コンサドーレ札幌U-15、U-18を経て、2006年にトップチームに昇格。2005年の高円宮杯全日本ユース選手権での準優勝に貢献し、注目を集める。10月からヴィトーリア（ブラジル）に短期留学、12月まで滞在予定だったがチーム事情により急ぎ帰国。『J1 昇格を目指して、留学の成果を存分に発揮します！』

場にもなあって、白旗山の名が世界に知れ渡りました。また10月には「白旗山フェスティバル」という行事を開催します（※）。これからももっと白旗山を清田区の山としてアピールしていきたいと思うんです。

西 もっとたくさんの人に遊びに来てほしいですね。何か公園のような施設があればいいのかもしれないですが、森を壊してほしくはないです。

区長 そう思ってくださいっててもうれしいです。今の緑豊かな森をそのまま生かして、皆さんにその魅力を伝えていきたい